

# 海洋ごみのゆくえ

## ～ 海を汚しているのはだあれ？ ～

○日時 2019年2月10日(日) 13:30～16:10

(受付開始・開場/13:00)

○会場 仙台市エルパーク仙台セミナーホール1, 2

(仙台市青葉区一番町4丁目11-1 141ビル(仙台三越定禅寺通り館)5階)

近年、海洋を漂流する海洋ごみやマイクロプラスチック(\*)の汚染が社会的に大きく注目されています。これは私たちの生活の中でプラスチック製品の増加していることも大きな原因の1つです。

今回のセミナーでは、海洋ごみについての情報を提供し、生活活動から出てくる海洋ごみを抑制するための3R「リデュース」、「リユース」、「リサイクル」+断る「リフューズ」について学習します。

私たちも海洋ごみを出さないためのライフスタイルを考えてみませんか？

(\*マイクロプラスチック：海洋ごみのプラスチックが水中で5mm以下に細分された物)



### ～ スケジュール ～

- 13:00 受付開始  
13:30 開会 主催者挨拶  
13:40 講話①「水環境を脅かすゴミの問題」東北工業大学 山田一裕 教授  
講話②「荒浜の再生と海洋ゴミについて」元荒浜再生を願う会 代表 喜田喜一 氏  
講話③「広瀬川流域一斉清掃について」広瀬川1万人プロジェクト実行委員会 事務局 菅原正徳 氏  
15:05 休憩  
15:15 【情報提供】「海洋ゴミに関する寸劇」MELONインターン生  
15:25 講話④「消費者ができるごみ排出削減行動とは？」MELON4R推進部会 部会長 篠原富雄  
15:40 質疑応答  
16:00 閉会  
16:10～40【ワークショップ(希望者のみ 参加費無料)】の作品例 ⇒  
「海洋ごみをつかったアクセサリー作り」(MELONインターン生)



参加費:無料(ワークショップのみ要事前予約、先着20名 締切2月7日(木))

お申込み:TEL、FAX、メールにて①氏名、②連絡先、③セミナー・ワークショップの参加希望をご連絡ください。

主催・お問い合わせ先:公益財団法人 みやぎ・環境とくらし・ネットワーク(MELON)

TEL:022-276-5118 FAX:022-219-5713

E-Mail:melon@miyagi.jpn.org HP:http://www.melon.or.jp/melon/

住所:宮城県仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台5F

協力:広瀬川1万人プロジェクト実行委員会

・本セミナーは平成30年度仙台市消費者団体活動補助金事業の一環として開催します。

## 講師紹介

### 東北工業大学 教授 山田一裕氏

工学部環境エネルギー学科・教授

★1989年東京理科大学大学院工学研究科修了（工学博士）  
都民生協（現・コープとうきょう）、モロッコ王国への青年海外協力隊水質検査隊員を経て、東北大学工学部、岩手県立大学総合政策学部、2010年より現職。現在の研究テーマは、北上川河口ヨシ原の環境評価と再生方法の開発、広瀬川の水質評価の他、水生生物を使った新しい水質評価方法の検討、水環境に関わる学習プログラムや教材づくりと市民参加による環境活動に取り組んでいる。

### 「元荒浜再生を願う会」代表 喜田喜一氏

震災前のようなふるさとを取り戻したいという思いから、震災で流された自宅跡地に「里海荒浜ロッジ」をつくる。また「荒浜再生を願う会」の元代表として、会員や全国からのボランティアとともに貞山運河や深沼海水浴場の清掃活動をつづけてきた。

2018年6月に会が解散してからは、『荒浜復興推進協議会「植物再生部」』として、海浜の植物の再生と、新たな地域の産業おこしに取り組んでいる。

### 「広瀬川1万人プロジェクト実行委員会」 事務局長 菅原正徳氏

仙台市のシンボルとして認識されながらも、実際に足を運ぶ市民が少ない広瀬川に多くの人が集う機会をつくることで、川や環境への関心を高める事を目指し、市民・企業・行政が連携して流域の一斉清掃等を行う。（実行委員会加入団体179団体＊2018年11月現在）  
本年度の4月と9月の一斉清掃では合わせて3500名以上が参加。また、一度の一斉清掃で300を超える企業・団体が参加する宮城県内でも有数の活動。



## 会場地図



（仙台市青葉区一番町4丁目11-1  
141ビル（仙台三越定禅寺通り館）5階）  
＜市営地下鉄＞南北線「勾当台公園」駅  
南1番出口より地下道で連結  
＜バス＞「商工会議所前」バス停より徒歩3分  
「定禅寺通市役所前」バス停より徒歩3分

※駐車場は用意しておりません。  
ご来館の際は、公共交通機関の利用にご協力ください



### 海辺のたからもの

環境に関心のある大学生のグループ。東北の海辺を歩き、海岸のごみの種類と量を調査している。また、拾ってきたプラスチックごみや貝殻などを使って、アクセサリーを作り、販売やワークショップを行っている。現在は東北3県（岩手、宮城、福島）の大学生5人で活動中。

○ワークショップ（希望者のみ）  
「海岸のプラスチックごみを使った  
アクセサリー作り」

参加費：無料 要事前申込み  
内容：仙台の海辺で拾ったプラスチックごみや貝殻、流木などをつかって素敵なキーホルダーやアクセサリーを作ります。

作品例→



切り取らずに記入後そのままFAXしてください。

### ■海洋ごみセミナー お申込み用紙 送付先/MELON事務局 FAX022-219-5713

受付後確認のご連絡をいたします。3日経過後も連絡がない場合にはお手数ですがお問い合わせください。いただいた個人情報は、当イベントの連絡以外には使用いたしません。

氏名(ふりがな)			
電話	— —	FAX	— —
E-Mail	参加希望（○を付けてください） 13：30～セミナー ・ 16：00～ワークショップ		